

コード	502031502
記入日:	H22.6.10

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	西川義男
担当者	網田 勝

## 事務事業事後評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	上五島備蓄記念会館エレベーター設置事業
----------	---------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 21 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	502	施策名称	生涯学習の充実	項コード	5
基本事業コード	50203	基本事業名称	生涯学習基盤の整備	目コード	4
事務事業コード	5020315	事務事業名称	上五島備蓄記念会館管理運営費	細目コード	15
関連計画	法令・条例規則等				

**計画(PLAN)** ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象:誰、何を対象にしているのか		対象指標:対象の大きさを表す指標				
(対象1)	全住民	(対象指標1)	23,718人			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標:事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段:全体、下段:評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	施設内にエレベーターを新設し、利用者利便性を図る	*****	*****	*****	設置箇所数1箇所 ÷計画箇所数1箇所	*****
		①	エレベーター新設	1箇所	100%	平成21年度
		(達成率分析)	計画どおり、エレベーター設置を実施した。			
		②	*****	*****	*****	*****
		(達成率分析)				
目的:何をしたいのか		成果指標:目的の達成度を表す指標・達成率 (上段:全体、下段:評価年度)				
	施設利用に対し、高齢者及び障害者等の利便性を図る。	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		*****	*****	*****	設置箇所数1箇所 ÷計画箇所数1箇所	*****
		①	エレベーター新設	1箇所	100%	平成21年度
		(達成率分析)	計画どおり実施できた。			
		②	*****	*****	*****	*****
		(達成率分析)				

**実施(DO)** ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 20 ~ H 21		平成20年度以前	平成21年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 箇所	1	1		1	1
	②					
成果指標	① 箇所	1	1		1	1
	②					
総事業費C (A+B)	千円	16,240	16,240		16,240	16,240
直接事業費 A	千円	15,540	15,540		15,540	15,540
人件費 B	千円	700	700		700	700
内訳	従事職員数	人	0.1		0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円				
	その他	千円				
一般財源	千円	16,240	16,240		16,240	16,240

**評価(CHECK)**

※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 障害者等の利用促進のため必要である。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 必要である。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由 教育文化・生活文化・社会福祉の増進が目的であり適切である。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由 達成された。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 特になし。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 障害者等の2階会議室利用に支障がある。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 類似事業なし。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 特になし。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 特になし。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由 施設の設置目的からして妥当である。

**改善(ACTION)**

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点  特になし。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策  特になし。
2次評価	施設機能の向上により住民の利便性を高めることができた。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。